

茨高の授業は、先生方が面白く、とても授業が楽しいです。また、発表の機会や学び合いの機会が多く、生徒が能動的な授業を受けることができます。1学年では学習する科目数が多く大変でしたが、様々な分野に興味を持つきっかけになりました。課外授業においては、種類が豊富で自分に合った先生や形式の課外を受けることができます。授業で分からなかったところの復習ができるので、理解を深めることができ、基礎を固めた上で更なる応用力を身に付けることができます。進路指導では、1学年の頃から予備校講師や大学教授の方々による説明会があり、受験や大学について知ることができました。進路指導室には沢山の大学の赤本が最新版から古いものまであるので、志望校の対策をじっくりと行うことができます。

茨高での3年間はとても充実していて本当に楽しかったです。遠足や文化祭、クラスマッチなどの行事はもちろん、普段の授業や学校生活でも多くの人と関わることができ、大切な友人もでき、先生方とも仲良くなれました。新型コロナウイルスの影響で2学年、3学年ではほぼ行事がありませんでしたが、その分1日1日の日常生活が大切なものとなり、沢山思い出を作ることができました。茨高は、私にとって本当に入って良かった高校です。

茨高の良いところは、先生方や生徒に個性的な人が多く、面白いところです。勉強で分からないところがある時に友達に教えてもらったり、反対に友達に教えたりすることで、お互いに高め合うことができます。もちろん先生方にも気軽に質問を聞きに行くことができます。私は友達との教え合いと先生方に質問することで、苦手だった科目を得点源にすることができました。先生方が親身に相談に乗ってくださるところもありがたかったです。進路のことについては本当に熱心に対応していただき、先生方には感謝しきれません。また、自習室が多く、自然と勉強に取り掛かることができる環境があるのも魅力的だと思います。茨高では課題や提出物がほとんど無いため、予習が必要であったり、自分で計画を立てて学習をしなければなりません。その分計画力や実行力を培うことができます。私が私立高校の中で茨高を選んだ理由は、校舎が明るく開放的で綺麗だったから、そして大学の指定校が多かったからです。一貫生とは3学年から同じクラスになるので、最初はとても緊張しましたが、文化祭などの行事を通して親睦を深めることができました。

大学では入学した頃から希望していた国際関係について学ぶつもりです。自分の好きなこと、やりたいことを精一杯やりたいと思います。茨高で学んだことを大学でも活かせるように日々精進したいです。